

適用規格					
定格	使用温度範囲	-55 °C ~ +125 °C (95 %RH以下)	保存温度範囲	-55 °C ~ +125 °C (95 %RH以下)	
	電力	-- W	特性インピーダンス	50 Ω (0 ~ 18 GHz)	
	特殊性	----	使用ケーブル	----	
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		-	-
電気的 性能	接触抵抗	100 mA (DC or 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コンタクト 10 mΩ 以下 外部コンタクト 10 mΩ 以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上	○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	せん絡、絶縁破壊がないこと。	○	○
	リターンロス	周波数 0 ~ 18 GHzにて測定する。	リターンロス 20 dB以上	○	○
	挿入損失	周波数 ~ GHzにて測定する。		-	-
機械的 性能	単体挿抜力 (HRM側)	$\phi 0.91^{+0.005}_0$ の鋼製ピンで測定する。	挿入力 --- N以下 引抜力 1.5 N以上	-	-
	単体挿抜力 (SMP側)	$\phi 0.35^0_{-0.005}$ の鋼製ピンで測定する。	挿入力 --- N以下 引抜力 0.2 N以上	○	○
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿入力 --- N以下 引抜力 --- N以上	-	-
	繰返し動作	500 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 中心コンタクト 18 mΩ 以下 外部コンタクト 18 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
環境的 性能	耐振性	周波数 10 ~ 500 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s <sup>2</sup> で 3 軸方向各 10 サイクル 試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	-
	ケーブルクランプ部 の引張り強度	mm/分でケーブル軸をケーブル抜け、断線が 発生するまで引張り、最大荷重を確認する。	最大荷重 N以上	-	-
環境的 性能	温湿度サイクルの 耐湿性	温度 -10 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 98 %中に 10 サイクル (240 時間) 放置する。	① 縁抵抗: 100 MΩ 以上 (高湿時) ② 縁抵抗: 1000 MΩ 以上 (乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -65 → -- → +125 → - °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分を 5 サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	リターンロス 20 dB以上	○	-
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
備考			承認	KY. SHIMIZU	16.11.04
RoHS適合品			検図	KY. SHIMIZU	16.11.04
			担当	TY. OZAKI	16.11.04
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			製図	TY. OZAKI	16.11.04
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番		SLC-364324-00-00	
<b>HRS</b>	製品規格表		製品名		HRMJ-SMPJ-18G
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL311-0002-0-00
					△ 1/1